

奈良県立医科大学附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

下記の概要についてご確認いただき、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、情報を用いませので、以下の「問合せ先」までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

下記の研究は、奈良県立医科大学医の倫理審査委員会（以下、「倫理審査委員会」と略します）で審査され、研究機関の長の許可を得て行います。

① 研究課題名	肝切除術後胆汁漏に対する治療方針の検討			
② 研究期間	2022年9月29日～2023年12月31日			
③ 対象患者	対象期間中に当院で肝切除術を受けられた方のうち、術後胆汁漏を合併された患者さん			
④ 対象期間	2008年1月1日から2021年12月31日			
⑤ 研究機関の名称	奈良県立医科大学			
⑥ 研究責任者	氏名	松尾泰子	所属	奈良県立医科大学 消化器・総合外科
⑦ 使用する試料・情報等	診療録より、患者さんの年齢、性別、疾患、手術術式、術後合併症、胆汁漏の漏出型、治療期間、治療方法、血液検査のデータについて情報を収集します。			
⑧ 研究の概要	胆汁漏は肝切除術後に肝臓の切離断端から胆汁漏出が持続する状態です。肝切除後の合併症として頻度が高く、治療が長期化することが多いです。治療方針も内視鏡治療や再手術など多岐にわたります。しかしながら、胆汁漏の治療は経験によるものも多く、治療期間の短縮をはかるためには、定型化が必要です。本研究では、診療録より得られた上記データを用いて当科でのこれまでの胆汁漏の治療方法を見直し、胆汁漏出のパターンや、それに応じた治療方法を分析し定型化を試みます。			
⑨ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2022年9月29日		
⑩ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。ご希望される場合は、「⑬ 問合わせ先・相談窓口」にご連絡ください。			
⑪ 結果の公表	学会や論文等で公表します。個人が特定されることはありません。			
⑫ 個人情報の取扱い	カルテ ID や氏名などの個人情報を研究用 ID に置きかえて使用するため、あなたの個人情報が外部へ漏れることはありません。カルテ ID と研究 ID の対応表は厳重に研究責任者において管理されます。			

	研究の成果は、学会や学術誌などで公表されますが、この場合も、個人が特定される情報が公開されることはありません。		
⑬ 問い合わせ先・ 相談窓口	奈良県立医科大学 消化器・総合外科 担当者：松尾 泰子		
	電話	0744-22-3051	FAX 0744-22-4121
	Mail	yasuko-tsuji@naramed-u.ac.jp	